

品質証明 (SDS)

作成：2006年6月16日
改訂：2026年1月19日

1. 化学物質等及び会社情報

会社名
住所
担当部門
電話番号
推奨用途
使用上の制限



株式会社 **創建**

東京都豊島区西池袋1-11-1
メトロポリタンプラザビル17F
開発部
03-5992-9231
FAX番号 03-5992-6423
緊急連絡先 03-5992-9231
接着剤
推奨用途以外での使用を避ける

MaterialsID 150

製品名：速乾ボンド

※シックハウス対策について

上記の製品はF☆☆☆☆です。（「16. その他の情報」参照）

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】

物理化学的危険性
健康に対する有害性
環境に対する有害性

： 引火性液体 区分2
： 急性毒性（吸入：粉塵ミスト） 区分4
： 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分2
： 発がん性 区分1
： 生殖毒性 区分2
： 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分3（気道刺激性、麻酔作用）
： 特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分2（血液系）
： 水生環境有害性 短期（急性） 区分1
： 水生環境有害性 長期（慢性） 区分1
上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。

【GHSラベル要素】

絵表示



注意喚起語
危険有害性情報

： 危険
： 引火性の高い液体および蒸気（H225）
： 強い眼刺激（H319）
： 吸入すると有害（H332）
： 呼吸器への刺激のおそれ、または、眠気またはめまいのおそれ（H335+H336）
： 発がんのおそれ（H350）
： 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い（H361）
： 長期にわたる、または反復ばく露による臓器（血液系）の障害のおそれ（H373）
： 長期継続的影響により水生生物に非常に高い毒性（H410）

注意書き
安全対策

： 使用前に取扱説明書を入手すること。（P201）
： 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。（P202）
： 熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙。（P210）
： 容器を密閉しておくこと。（P233）
： 容器を接地すること／アースをとること。（P240）
： 防爆型の電気機器／換気装置／照明機器／製造者／供給者又は所管官庁が指定する機器を使用すること。（P241）
： 火花を発生させない工具を使用すること。（P242）
： 静電気放電に対する予防措置を講ずること。（P243）
： 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。（P260）
： 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。（P261）
： 取扱い後は製造業者、供給者又は所管官庁が指定する取扱い後に洗浄する体の部分をよく洗うこと。（P264）
： 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。（P271）
： 環境への放出を避けること。（P273）
： 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。（P280）
： 気分が悪い時は、医師に連絡すること。（P312）
： 気分が悪い時は、医師の診断／手当てを受けること。（P314）
： 漏出物を回収すること。（P391）
： 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに、汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。（P303+P361+P353）
： 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。（P304+P340）

応急措置

上記の内容に相違ないことを証明致します。



株式会社 **創建**



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-11-1
メトロポリタンプラザビル17F
TEL 03-5992-6411(代) FAX 03-5992-6422

保管

廃棄

- ： 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。（P305+P351+P338）
- ： ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当てを受けること。（P308+P313）
- ： 眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。（P337+P313）
- ： 火災の場合：消火するために製造者／供給者又は所管官庁が指定する適当な手段を使用すること。（P370+P378）
- ： 施錠して保管すること。（P405）
- ： 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。（P403+P233）
- ： 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。（P403+P235）
- ： 内容物／容器を国際／国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄すること。（P501）

3. 組成及び成分情報

単一化合物・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名 : クロロブレンゴム系溶剤形接着剤

成分名	含有率 (%)	CAS RN®	官報公示整理番号		
			化審法	安衛法	化管法
メチルシクロヘキサン	50-60	108-87-2	対象外	対象外	対象外
クロロブレンゴム等	20-30	-	対象外	対象外	対象外
アセトン	10-20	67-64-1	対象外	対象外	対象外
酢酸エチル	5-10	141-78-6	2-726	対象外	対象外
ロジン	<1	8050-09-7	対象外	対象外	対象外

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 吸入して、かゆみ等の異常が生じた場合は速やかに新鮮な空気のある場所に移し、安静・保温に努め速やかに医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 付着物を拭き取り、中性石鹸を使ってよく洗い落とす。外観に変化が見られたり、かゆみ、炎症等の症状が出た時は医師の診断を受ける。（汚染された衣服や靴は脱ぐ）
- 眼に入った場合 : 直ちに清浄な水で15分以上洗眼し、痛みが残る場合は眼科医の診断を受ける。コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り、取り除いて洗浄する。
- 飲み込んだ場合 : 無理に吐かせないで、直ちに医師の診断を受ける。水で口の中を洗浄してもよい。被災者に意識が無い場合は口から何も与えてはならない。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 粉末・炭酸ガス・泡。
- 使ってはならない消火剤 : 情報なし
- 特有の消火方法 : 付近の着火源を断ち、消火剤を使用して風上から消火する。消火に際しては、保護衣を着用するほか、状況によっては保護手袋、保護マスク等を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 漏出した場所の周囲にロープを張り、人の立ち入りを禁止する。作業の際は必ず保護具を着用する。
- 環境に対する注意事項 : 大量の場合は、流出した接着剤の流出を土砂、土のう等で防止する。廃棄は『廃棄上の注意』の項による。
- 封じ込め及び浄化の方法 : 少量の場合は、紙や布で拭き取る。
- 及び機材 : 大量の場合は、火花のでないシャベル等で密閉できる容器にすくい取る。
- 二次災害の防止策 : 付近の着火源となる物を速やかに取り除き、消火器材を準備する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策 : 火気厳禁。溶剤による希釈や品質の異なる接着剤との併用及び混合はしない。使用時及び取扱い箇所には、『火気厳禁』及び『立入禁止』の表示を行なう。一度開封した接着剤は、できるだけ早く使い切る。使い残した場合は密封して保管する。使用箇所及び張付け材料は、容器の表示を確認し使用する。『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
- 安全取扱注意事項 : 現場施工用接着剤です。取り扱い場所及び作業箇所は換気を行ない、施工後も接着剤が硬化するまで、通常の換気（日常生活の程度、朝夕1～2時間）を行なう。
- 接触回避 : 『10. 安定性及び反応性』を参照。
- 衛生対策 : 使用時は目・皮膚等への接触を避けるため適切な保護具（手袋・長靴・保護マスク等）を着用する。作業中に身体に異常を感じた時は直ちに使用を中止し必要に応じて医師の診察を受ける。身体や衣服に付いた時は、すみやかに石鹸水等で洗い落とす。
- 保管
- 安全な保管条件 : 貯蔵箇所は火気厳禁の表示を行ない『消防法』に従い貯蔵する。直射日光を避け、容器を密閉して5℃～35℃の環境で子供の手の届かない屋内に場所を定めて保管する。誤飲防止と食品への混入を避けるため、保管場所は食品と区別する。

上記の内容に相違ないことを証明致します。



限りなく...
そして明日へのパートナー

株式会社



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-1-1
メトロポリタンプラザビル17F
TEL 03-5992-6411(代) FAX 03-5992-6422

： 消防法・労働安全衛生法等の、法令に従う。取扱い後・休憩前は手洗い、うがい、洗顔等を行う。現場施工用接着剤です。食品への混入を避ける為、食品容器、給餌器等には使用できません。使用済み容器などは、許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処分を委託する。河川・湖沼・下水道などへ廃棄したり、流入させない。

使用になる前には、商品容器の表示事項をよくお読み下さい。

安全な容器包装材料

： 情報なし。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度／許容濃度／濃度基準値

化学名	管理濃度	産業衛生学会	ACGIH	濃度基準値
メチルシクロヘキサン	-	400ppm 1600mg/m3	-	-
クロロブレンゴム等	-	-	-	-
アセトン	500ppm	200ppm 475mg/m3	-	-
酢酸エチル	200ppm	200ppm 720mg/m3	-	-
ロジン	-	-	-	-

設備対策 : 局所排気装置等の換気装置を設置した場所で行う。

保護具

呼吸用保護具 : 有機ガス用防毒マスクを着用する。
手の保護具 : 保護手袋を着用する。
眼、顔面の保護具 : 保護メガネを着用する。
皮膚及び身体の保護具 : 長袖作業着を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: ペースト	自然発火点	: 258℃ (含有溶剤の最小自然発火点)
色	: 黄色	分解温度	: 情報なし
臭い	: 溶剤臭	pH	: 情報なし
融点／凝固点	: 情報なし	動粘性率	: 情報なし
沸点又は初留点及び沸騰範囲	: 56℃ (含有溶剤の最小初留点)	溶解性	: 水に不溶。
可燃性	: 情報なし	n-オクタノール／水分分配係数 (log値)	: 情報なし
爆発下限界及び爆発上限界	: 1.2-13vol%	蒸気圧	: 情報なし
／可燃限界		密度及び／又は相対密度	: 0.80~0.90g/cm3
引火点	: -20℃ (含有溶剤の最小引火点)	相対ガス密度	: 情報なし
		粒子特性	: 情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 通常の保管および取扱いにおいては、安定と考えられる。
化学的安定性 : 通常の保管および取扱いにおいては、安定と考えられる。
危険有害反応可能性 : 通常の保管および取扱いにおいては、安定と考えられる。
避けるべき条件 : 加熱、高温、スパーク、裸火
混触危険物質 : 特になし
危険有害な分解生成物 : 燃焼により一酸化炭素が発生するおそれがある。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 情報なし	発がん性	: 区分1 A
急性毒性 (経皮)	: 情報なし	生殖毒性／授乳への影響	: 区分2
急性毒性 (気体)	: 情報なし	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 区分3 (気道刺激性、麻酔作用)
急性毒性 (蒸気)	: 情報なし	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 区分2 (血液系)
急性毒性 (粉塵ミスト)	: 区分4	誤えん有害性	: 情報なし
皮膚腐食性／刺激性	: 情報なし	その他	慢性毒性: 吸入・経皮・経口摂取により体内に吸収されることがある。皮膚の脱脂を起こす。 催奇形性: 現在のところ知見なし。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: 区分2 A		
呼吸器感受性	: 情報なし		
皮膚感受性	: 情報なし		
生殖細胞変異原性	: 情報なし		

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期 (急性)	: 区分1	残留性・分解性	: 情報なし
水生環境有害性 長期 (慢性)	: 区分1	生体蓄積性	: 情報なし
オゾン層有害性	: 情報なし	土壤中の移動性	: 情報なし
生態毒性	: 情報なし		

上記の内容に相違ないことを証明致します。



株式会社



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-11-1
メトロポリタンプラザビル17F
TEL 03-5992-6411(代) FAX 03-5992-6422

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに委託して処理する。
- 汚染容器及び包装 : 情報なし

14. 輸送上の注意

- 国連番号 : 1133
- 品名(国連輸送名) : 接着剤
- 国連分類 : クラス 3 引火性液体
- 容器等級 : II
- 海洋汚染物質 : 該当
- MARPOL 73/78 附属書 II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質 : 非該当
- 輸送又は輸送手段に関する特 : 引火性溶剤を含有しているので火気厳禁。容器に漏れのないことを確かめ、転倒・落下・損傷のないように取扱別の安全対策を行い、荷崩れの防止を確実に行う。
- 国内規制
- 陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法等の規定に従う。
- 海上輸送 : 船舶安全法の規定に従う。
- 航空輸送 : 航空法の規定に従う。
- 緊急時応急措置指針番号 : 128

15. 適用法令

- 消防法 : 第四類 引火性液体 第一石油類 危険等級 II
- 化学物質排出把握管理促進法 : 非該当
- 毒物及び劇物取締法 : 非該当
- 労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき危険物及び有害物(労働安全衛生法施行令第18条の2 安衛則別表第2の2057
メチルシクロヘキサン 2025年4月1日施行)
名称等を通知すべき危険物及び有害物(労働安全衛生法施行令第18条の2 安衛則別表第2の58
アセトン 2025年4月1日施行) 17%
名称等を通知すべき危険物及び有害物(労働安全衛生法施行令第18条の2 安衛則別表第2の595
酢酸エチル 2025年4月1日施行) 9.0%
名称等を通知すべき危険物及び有害物(労働安全衛生法施行令第18条の2 安衛則別表第2の2274
ロジン 2025年4月1日施行)
名称等を通知すべき危険物及び有害物(労働安全衛生法施行令第18条の2 安衛則別表第2の2057
メチルシクロヘキサン 2025年4月1日施行)
名称等を通知すべき危険物及び有害物(労働安全衛生法施行令第18条の2 安衛則別表第2の58
アセトン 2025年4月1日施行)
名称等を通知すべき危険物及び有害物(労働安全衛生法施行令第18条の2 安衛則別表第2の595
酢酸エチル 2025年4月1日施行)
有機溶剤中毒予防規則 第二種(アセトン)
有機溶剤中毒予防規則 第二種(酢酸エチル)
優先評価化学物質(アセトン)
- 化審法 : 有害液体物質(Y類物質)(施行令別表第1)
有害液体物質(Z類物質)(施行令別表第1)
- 海洋汚染防止法 : 輸出貿易管理令別表第1の16の項
- 外国為替及び外国貿易法 : 輸出貿易管理令別表第1の16の項
- 労働基準法 : 疾病化学物質(法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号1)
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃掃法) : 特別管理産業廃棄物(法第2条第5項、施行令第2条の4)

16. その他の情報

J I S A 5538 『壁・天井ボード用接着剤』 JQA認定番号 JQ0406007 F☆☆☆☆
建材からのVOC放散速度基準(日本接着剤工業会) 4VOC基準適合 J A I A - 501701

この「安全データシート」は、当社の製品を適正にご使用頂くために必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の使用を対象としたものです。

本製品の使用方法については、この「安全データシート」をご参照の上、使用者の責任においてお決め下さい。

本SDSにおいて労働安全衛生法の通知対象物質の含有量が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含みます。

ここに記載された内容は当社所有の情報によるものですが、情報の完全さを保証するものではありません。

又、法令の改正及び新しい知見に基づき改訂されることがあります。

記載内容のうち、成分及び含有量、物理化学的物質などの値は、品質保証値ではありません。

ここに記載された内容は情報提供であって、いかなる保証をするものではありません。

上記の内容に相違ないことを証明致します。



限りなく...
そして明日へのパートナー

株式会社



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-11-1
メトロポリタンプラザビル17F
TEL 03-5992-6411(代) FAX 03-5992-6422